

提言を  
行動に移す

# 酪農乳業戦略ビジョン

「酪農乳業」は、しっかりと根を張る1本の木のように互いに支え合い、食生活に欠かせない牛乳乳製品を消費者に届けています。そしてこれからも「成長性」「強靱性」「社会性」の3つの戦略視点で力強く成長し、信頼される持続可能な産業を目指します。災害や感染症など予期せぬ事態も力を合わせて乗り越え、次の世代へと希望ある未来をつないでいきましょう。



Jミルクでは、わが国の酪農乳業が持続可能な産業構造を構築するための様々な課題や中長期的な戦略、政策的な取り組みについて約1年にわたり協議し、2019年10月18日の理事会で「提言」を決定しました。

冊子のダウンロードはこちら



Jミルクでは提言実行の一環として「酪農乳業産業基盤強化特別対策事業」を実施しています。  
※事業内容はホームページに掲載 → <https://www.j-milk.jp/gyokai/seisankiban/2020.html>

# 力強く成長し信頼される持続可能な酪農を目指し、 「酪農乳業産業基盤強化特別対策事業」を 2020年度～5カ年計画で継続実施



## 酪農家の皆さまへ

Jミルクでは乳業者から財源を拠出いただき、生産基盤強化の取り組みに加えて、担い手の確保・育成のための研修や理解醸成活動への支援事業を新たに実施します。農協などの生産者団体のほか、一定の条件を満たす酪農家の自主的なネットワーク組織も申請可能です。「力強く信頼される持続可能な酪農」を目指し、ぜひご活用ください。

事業内容と助成対象者など	主な要件	上限額(税抜)
<b>1. 担い手育成対策</b> (1) 酪農後継者や新規就農者などが、国内外の酪農場での研修による自己研鑽を行うことへの支援 <b>●酪農ステップアップ支援《新規就農者支援》</b> 次の①～④のいずれかを満たす者 ① 30歳以下の酪農後継者・後継予定者 ② 40歳以下で5年以内の新規就農者 ③ 40歳以下で5年以内に新規就農予定・希望者 ④ 研修終了後、終了翌年度から3年以内に新たに酪農業又は酪農ヘルパーに就業して3年以上従事する固い意志がある者 <b>●酪農チャレンジ支援《新規就農候補者支援》</b> 次の①②の両方を満たす者 ① 酪農業等への就業について検討している者 ② 原則として40歳以下	▶ 海外及び国内の酪農場で通算6か月以上の研修を受講 ▶ 助成対象者は、研修計画書をあらかじめJミルクに提出して承認を受ける  ▶ 海外及び国内の酪農場で概ね通算6か月程度の研修を受講 ▶ 助成対象者は、研修計画書をあらかじめJミルクに提出	研修先が海外の場合は1人当たり120万円以内。そのうち90万円を基礎分とし、7か月以上の場合は1月毎に5万円を加算 国内の場合は1人当たり30万円以内  研修先が海外の場合は1人当たり20万円以内 国内の場合は10万円以内
(2) 酪農家が、酪農後継者・新規就農希望者等の受け入れを行うことへの支援 ① 酪農後継者・新規就農希望者、酪農に興味のある学生などの受け入れを行う酪農家	受入者や教育機関等の派遣元から謝礼又はそれに類する金品等を受領していない	3,000円/人・日 1戸あたり30万円以内
(3) 酪農経営の人材確保を図るための求人イベント等への出展や開催 例) ▶ 農業求人イベントへの参画 ▶ 婚活などの後継者確保イベントなど	———	1事業実施主体あたり30万円以内 県内全域を管轄する事業実施主体については50万円以内、複数の県域を管轄する事業実施主体については別途協議
<b>2. 酪農生産への理解醸成活動</b> 例) ▶ 生産者と乳業者が連携して行う学校への“出前授業” ▶ 子ども食堂などでの食育活動など	▶ 乳業者、牛乳販売店等と連携して実施 ▶ 牛乳乳製品の提供については、イベント等の不特定多数は対象外	1事業実施主体あたり30万円以内 県内全域を管轄する事業実施主体については50万円以内、複数の県域を管轄する事業実施主体については別途協議
<b>3. わが国酪農の持続可能性の向上等を図ることを目的とした、独自の取り組み【自由提案枠】</b> 例) ▶ 酪農生産の持続可能性に関する定量的な調査や検証・評価 ▶ 優良事例の創出・普及(農場HACCP・JGAP、アニマルウェルフェア、自然エネルギーの利用など) ▶ 乳業者・行政等と連携して行う社会貢献活動 ▶ 酪農場における環境美化活動 ▶ 学校・公園等へのたい肥供給促進(循環型農業の促進)など ※取組計画書をあらかじめJミルクに提出し、承認を受ける必要がある⇒乳業団体・乳業者による「事業審査会」で取組計画書を審査		

● 上記に加え、生産者団体を対象とした「乳用牛地域育成支援対策の推進(継続・拡充)」への支援なども行います。事業の詳細は右のQRコードからご確認ください。



《問合せ先》生産流通グループ  
 Tel : 03-5577-7493 Mail : info@j-milk.jp



WEBの活用など、オンラインでの取り組みも推奨します